

東アジア文化演習

2単位 (選択) 3年 (後期), 4年 (後期)

荒武 達朗・准教授 / 人間文化学科

【授業目的】 中国は我々とは異なる社会である。彼我の差異と共通点は何か。他の文化圏と接触をする時にこのような視点は必須であると言えよう。この授業では、近現代中国に関する論文や調査資料を基にして中国社会への理解を深める。

【授業概要】 文献の輪読

【キーワード】 中国社会

【履修上の注意】 本授業では受講生による疑問の提示、討論を重視する。本授業では受講生による疑問の提示、討論を重視する。受講希望者の要望も考慮するので必ず登録前に来室、相談されたい。

【到達目標】 中国社会に対して何らかの知見を拓げ、卒業研究作成への足掛かりをつくる。

【授業計画】

1. 一回目はガイダンス。
2. 二回目以降はテキストの翻訳、読解。
3. 以降は前回の続きを繰り返していく。
4. 難解なテキスト故、予めシラバスに各回の範囲を明記することは出来ない。
5. 強いて範囲を明記するならば、本授業に関しては、受講生諸君に対して誠意を欠くこととなると私は考える。

【成績評価】 本授業では受講生による疑問の提示、討論を重視する。評価の善し悪しは授業態度と期末レポートにより決まる。

【再試験】 なし。

【教科書】 第一回目の授業で配布する。

【参考書】 授業中に紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220114>

【連絡先】

⇒ 荒武 (2312, 088-656-7148, aratake@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL